

教 育 研 究 業 績

2022年5月1日

氏名 板生 研一
学位：経営管理学修士（MBA）

研 究 分 野	研 究 内 容 の キ ー ワ ー ド	
経営学	経営戦略、技術イノベーション、ベンチャービジネス、 コンテンツビジネス、ヘルスケアビジネス	
主要担当授業科目	経営学入門、エンターテインメントビジネス論、グローバル・コンテンツビジネス論	
教 育 上 の 能 力 に 関 す る 事 項		
事項	年月日	概要
1 教育方法の実践例		
2 作成した教科書, 教材		
3 教育上の能力に関する大学等の評価		
1) 平成 27 年度学生による授業評価	平成 27 年 8 月	東京成徳大学経営学部での講義「経営学入門」にて、学生による授業評価アンケートで高い評価を得た。
2) 平成 27 年度学生による授業評価	平成 28 年 2 月	東京成徳大学経営学部での講義「経営システム分析論」にて、学生による授業評価アンケートで高い評価を得た。
4 実務の経験を有する者についての特記事項		
1) 神戸大学大学院システム情報学研究科 1,2 年生向け特別講義	平成 24 年 7 月 4 日	「IT ヘルスケア領域におけるベンチャービジネス」について講義
2) 中国 浙江大学学生向け特別講義	平成 24 年 6 月 13 日	日本におけるウェアラブルデバイスとビッグデータを活用した IT ヘルスケアビジネスの現状について講義。
3) 東京理科大学大学院修士課程1年生向け 講義	平成 24 年 11 月 29 日	「技術経営特論」について講義
4) 第 62 回センサーネットワーク研究会(科 学技術と経済の会主催)にて講演	平成 25 年 12 月 10 日	「ウェアラブルセンサとヘルスケア&エンターテインメント産業」について講演
5) IEEE/SICE国際シンポジウム(神戸)に て講演	平成 25 年 12 月 15 日	「ウェアラブル産業」について講演
6) 日経BP主催セミナー『「ウェアラブル」 の本質を議論する』にて講演	平成 26 年 6 月 11 日	「ウェアラブル&ヘルスケア・エンターテインメント産業」について講演
5 その他		
職 務 上 の 実 績 に 関 す る 事 項		
事項	年月日	概要
1 資格, 免許		
	平成 14 年 平成 25 年	1) 米国公認会計士 2) 産業カウンセラー
2 特許等		
3 実務の経験を有する者についての特記事項		
	平成 10 年 ～20 年	ソニー株式会社にて、エレクトロニクス及びエンターテインメント事業の事業企画、戦略立案、新規事業の立ち上げ等に従事。その中で、多チャンネル放送や映画、音楽等のデジタルコンテンツ事業に関するビジネス経験を積む。また、イノベーション戦略オフィスにて、コンテンツビジネス業界の研究にも従事。
	平成 18 年 ～19 年	英国ケンブリッジ大学経営大学院 (MBA) にて、米系大手映画会社 NBC ユニバーサルコンサルティング・プロジェクトに従事。
4 その他		

研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書, 学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書) 1『クラウド時代のヘルスケアモニタリングシステム構築と応用』(第22章ウェアラブルサービスへの応用) 2 3 :	共著	平成24年9月3日	シームスシー出版	ウェアラブルセンサとモバイル端末を活用したヘルスケアサービスモデルの先進事例と課題、そして、今後のビジネス展望について執筆。
(学術論文) 1 2 3 :				
(その他) 1 調査報告書『Current status and business opportunities in the contents business in East Asia』 2 3 :	単独	平成18年3月29日	ソニー株式会社イノベーション戦略研究発行 Quarterly Report (Chapter3)	デジタルコンテンツビジネスの市場動向、事業機会の展望を、東アジアを中心に調査・分析。ソニーの取るべきコンテンツビジネスの戦略について、CEO向け提言レポートを執筆。

(注) 「研究業績等に関する事項」には、書類の作成時において未発表のものを記入しないこと。